

# 迎春

雲の海



昭和二十六年も残った。同時に  
なかなか百まるしい多忙の年であ  
つた。  
当町の最上  
電線開発事業  
組合による

理解ある協力に謝す



町長 村山善一郎

## 財政基盤の確立を目指して

**成人式は延期**  
成人の前髪を剃る成年式  
例年一月十五日行なわれて来たが、  
冬期間に当たる出来が年々増し、  
今年は特に多く個室に勤務に出  
いる従業員があるため、本庄は四  
月中旬に延期することになりまし  
たのでお知らせします。

の精神と、協力とを全般  
網にあります。

次  
露等については、二  
らろん、町屋各處

本年においても昨年以上の(?)商  
力と(?)支撑となる高い年頭のあいさ

12月の

町政日誌

- 6日 西防團幹選会  
 ▶ 加料人權組獎狀頒發（稻昌寺）  
 7日 運動及び産業委員会  
 8日 善運生産地形成事務打合せ  
 9日 西中特別教室活成式  
 ◆ 精務課直委員会  
 12日 離婚問題会（条例一部改正）  
 15日 請願会（世界情勢と日本）  
 16日 朝日附懇話会協会  
 17日 白鶴隊音楽隊來町  
 18日 都市計画投票員会  
 21日 廉價管理委員会  
 25日 太郎駐在所燃成式  
 27日 厅内大掃除 忘年会  
 27日 送福小、水道落成式  
 28日 郡用納め



阿郎真美

みんなのための  
が書くる  
が知る 町報

田川の手が離れて、壁に、それ  
心を込めて置かれていた。胸の底の  
「助けて」は、なぜか口説けられ  
「お前」へとこなしてたが、  
事、車のところあるなん／＼不  
調が多かったために仕事も手  
取らぬ、休みあつて本業、さ  
ひつ回ねる者の御宿屋で、漁夫た  
かの宿泊をもじり、いれ親切だ  
といふ風じです。今年も利空実質  
マニアの宿へとこなす。

## 〔知つておきたい〕 〔戸籍の話〕

1. 戸籍は国民の身分關係を登録し、公認する制度です。国民各自の身分關係（親子兄弟、伯叔父母など）は、これによってはじめてその秩序がたもたれます。
  2. 出生、死亡、婚姻、離婚、養子縁組、復籍などはすべて戸籍の届け出によって、はじめてその効力ができます。
  3. 出生、死亡などについては必ず届け出期間内に届け出をしなければなりません。
  4. 戸籍は夫婦とその氏と同じくする子を単位として編製され、正本は町役場に、副本は法務局に保管され、いつでも閲覧ができる、また謄抄本の交付を求めることができます。



全  
國  
連  
合  
会  
**小  
學  
校  
長  
會**  
に  
參  
加  
し  
て

上野小学校

全般の見通しの地図として、一端にでもなれば幸い筆を取  
り手した。西側の秋の風は東に美しく南  
方面について試験討議を重ね、各  
関係方面に要請して問題の解決  
と、基督教の教義(國語)これを  
目印としているのである。  
今日は日本全国の農業市場で開  
催されたので、北陸、山陰を通り、  
九州を一周、四國の瀬戸内海方面  
を廻って来たのでわざか車庫から  
ではあるが堅苦過ぎたまま御  
車もあるものなど無い。東北の方にへながらたまつた上にもよ  
いたまをむかひさせて下駄脱し  
後悔は定のスピード化から解消  
するがまことにもひとい。終報後

の仕事の考え方をしたがうのに、子供は安心してからでなければ、精神的に何物ができる」、彼以外は入念な学校に通れるまでは「三ヶ月の半ばが在学するのを希望的なるにして、さうしては成らぬままになってしまった。入学式書類一、必要な上である。生徒費や日用品費がどの程度使われているか、

と仲間入りできる……等つをね  
きして、登校日を折り数え  
て残す子供たちや難題とする母の  
零までの悪習の姿がしのばれまう  
家庭においての教育態度にむし  
つかりした腰抜けた上じもら  
ある乍らある。父母の「教育の目  
主張は極一に専門の専門家を求めて  
居て、昔は安物質の病夫い  
なでうう種ので、實物は必ず良  
いの知識が必須である。知識がな  
くかし時代の移りの乗りの  
ために四人衆につまらぬ物を貰わ  
ざれ前書き入りする人も教多くあ  
るようだ。  
世界尊父は日帝朝鮮は曾

大谷小学校ではかねてから「兒童の學力の測定」に學費減免の基本方針を定め、全職員父兄懇親会で全精力を傾げてきた。特に現在、大蔵監督による「バトン」が引き継がれてからは、更に指導がかかる。「十四点テスト」等の二二種な方法の発達段階で勤勉を奨励する。その結果は去年と教育費減免率で免表記にて卓下の注目を浴びた。

幼児教育で脚光浴びる

## ——大 谷 小 学 校——

婦人研修会行なう

## 家庭経済は家計簿から —連合婦人会—

たからである。  
さて、この成果が二月一日から  
福井市で行なわれる全国教育研究  
集会で発表され、全国に紹介され  
ることになる。おお明の教育がど  
んなは反映を呼ぶか、結果は如何  
待つべきものである。

平均寿命は延びた  
長生きへの道

男 65 才・女 79 才

なせこのように  
することがす  
人生むづか削平と云  
たが、最近済厚生省  
より、明治時、女性  
本人の寿命は15年も短  
くされたといふ。  
実験的伸縮力でさ  
しいことはあります  
間内でも70才以上  
いている人々多く、  
すから、「既も70才未  
れる」という自問を

を説明すれば、いろいろなことがあらうが、直捷には医学そのものもって生れた専門的知識は、確実に医薬がつづきの限り生き抜かねばならぬことは明白である。又若者さんたるわれは、常に自己の持続した運営によるものでない。そのためには平素の日常生活において自分の権限は自から心構え大切であります。

国民保険や、その他の公的・私的の各種の制度によつて余の生活は、確実に保証される。しかしも大切であり、常に自己の持続した運営によるものでない。そのためには平素の日常生活において自分の権限は自から心構え大切であります。

戸籍の窓口

### 火の用心 消防信号

初春の光

# 明るい 生活

わたくしたち  
作品 書きそめ

論文

お隣近、石田ヨンロウや電  
トーンなどの普及はたいへん大き  
いのです。『めり取く』の上位不  
から大事にこなっている現状が  
さんでいます。

この取り組みにあたっては、  
員の意識、つむぎ、あるいは  
そのまわりに働きやすい環境の  
かなうとたたかの作風がかかる  
です。

あく  
やみ



